

1.分析結果

(単位:件)

虐待区分/虐待認識の有無	虐待に至った主な理由																		合計	虐待の認識あり	虐待の認識なし			
	虐待者の経済的問題			虐待者の介護疲れ			虐待者に障害あり			虐待者の認知症の理解不足			家族間の確執			介護の知識なし						その他		
	合計	虐待の認識あり	虐待の認識なし	合計	虐待の認識あり	虐待の認識なし	合計	虐待の認識あり	虐待の認識なし	合計	虐待の認識あり	虐待の認識なし	合計	虐待の認識あり	虐待の認識なし	合計	虐待の認識あり	虐待の認識なし						
身体的虐待	2	0	2	8	3	5	6	1	5	7	0	7	2	0	2	0	0	0	0	0	0	25	4	21
心理的虐待	0	0	0	2	0	2	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2	0	2	6	0	6
経済的虐待	8	1	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	1	7
性的虐待	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ネグレクト	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	3	0	3
身体的虐待+心理的虐待	2	0	2	8	4	4	4	1	3	1	0	1	4	1	3	1	1	0	0	0	0	20	7	13
身体的虐待+経済的虐待	4	1	3	0	0	0	2	0	2	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	7	1	6
身体的虐待+ネグレクト	0	0	0	1	1	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	2
心理的虐待+経済的虐待	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1
心理的虐待+ネグレクト	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1
経済的虐待+ネグレクト	2	0	2	0	0	0	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	0	0	0	6	0	6
身体的虐待+心理的虐待+経済的虐待	2	0	2	1	1	0	2	0	2	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1	7	1	6
身体的虐待+心理的虐待+ネグレクト	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	3	0	3
身体的虐待+心理的虐待+経済的虐待+ネグレクト	1	0	1	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3
合計	22	2	20	21	9	12	21	2	19	12	1	11	11	1	10	3	1	2	4	0	4	94	16	78

※地域包括支援センターで対応した件数

2. 分析結果から見えてきた課題

(1) 虐待に至った主な理由

「虐待者の経済的問題」によるもの：22件（24%）

本人の経済的自立を図るためのサポート。

「虐待者の介護疲れ」によるもの：21件（22%）

本人が介護疲れを感じる前に相談できる窓口の紹介、隣近所や民生委員、ケアマネジャーなど外部の人間が早めに気付ける環境づくり。

「虐待者に障害あり」によるもの：21件（22%）

関係者が障害に対する理解を深めることや、障害と高齢部門との連携強化。

「虐待者が認知症の理解不足」によるもの：12件（13%）

認知症の市民啓発や、実際に介護している家族の認知症の理解促進。

(2) 虐待者の認識の有無

虐待者が虐待を行っている認識がないもの：78件（83%）

経済的虐待やネグレクトなど、虐待の認識が持ちにくいものについても虐待であるとの認識が持てるような市民周知。

平成 22 年度養介護施設従事者等に対する高齢者虐待防止の取り組みについて

1 養介護施設従事者等による高齢者虐待(疑)の通報状況

相談・通報件数	5 件
サービス種別	通所介護（2 件） 介護老人福祉施設（2 件） 認知症対応型共同生活介護（1 件）
虐待（疑）種別	身体的虐待 心理的虐待

2 養介護施設従事者に対する高齢者虐待防止の取り組み状況

(1) 介護サービス従事者研修

権利擁護・高齢者虐待防止に関する研修

研修名	回数	受講者数	講義内容
権利擁護セミナー （基礎編）	2	184 人	・成年後見制度の基礎知識など
権利擁護セミナー （応用編）	2	132 人	・成年後見制度を活用した対応方法 ・事例検討
身体拘束セミナー	2	166 人	・先進的に取り組んでいる施設から身体拘束廃止のための方策を学ぶ
高齢者虐待防止セミナー	2	157 人	・高齢者虐待防止法の基礎知識 ・高齢者虐待の現状 ・高齢者施設におけるケアを考える

認知症に関する基礎的な研修

研修名	回数	受講者数	講義内容
認知症研修	4	336 人	・認知症に関する基礎知識 ・認知症高齢者への対応例

(2) 認知症ケアにあたる専門的な研修

研修名	回数	受講者数	講義内容
認知症介護実践者等 研修	13	540 人	・介護サービス事業所における指導者や介護実務者を対象に、認知症高齢者の介護に関する知識や技術の習得